

— 誠の心で互いに信頼を築く —

西部技術コンサルタント 株式会社



所在地：〒700-0977 岡山県岡山市北区問屋町6番地101
 TEL：086-246-5666
 FAX：086-246-5670
 URL：http://www.seibuct.jp
 従業員：96名
 設立年：昭和41年
 代表者：代表取締役 清水英二



地上型レーザースキャナによる三次元遺跡調査



地上型レーザースキャナによる三次元計測



社屋外観



橋梁点検車による点検



橋梁点検コア抜作業



UAVによる三次元計測



地域の清掃活動に継続的に参加



50周年記念式典集合写真



新しく作成設置した看板



50周年記念人文字

当社は昭和41年に測量会社として設立し、その後、建設業、建設コンサルタント業、地質調査業、補償コンサルタント業、労働者派遣業、一級建築士事務所と順次展開。平成28年には無事50周年を迎えることができました。官公庁が発注する土木建設工事等の調査・計画・設計だけでなく、電力会社からの業務も多く、顧客に恵まれた環境で成長することができました。しかし、このような環境で染みついた受け身の体質からの脱却を目指し、社内の意識改革を図ることを重点に、近年はいろいろなことにチャレンジしています。

三次元計測技術へのチャレンジ

今でこそ設備の値段や環境が整い参入しやすくなった三次元計測業務ですが、当社では約10年前に事業化し、業界に先んじて取り組んで参りました。

地上型レーザースキャナやUAV（無人航空機）による写真測量からの三次元データ作成等、計測するだけ

でなくその後のデータの処理や、目的に合わせた図面作成までの一連の技術は、先行者であるからこそ蓄積されている技術だと感じています。最近はそのような技術が認められ、建設会社とも連携してi-Construction対応工事にもチャレンジしています。

維持管理業務へのチャレンジ

昭和45年前後に建設された様々なインフラは40年以上が経過し、時代が建設から維持管理へとシフトしてきていることは皆さん感じられていることと思います。今まで培ってきた建設に関する知識だけでなく、維持管理に関する知識を習得するための人材育成には惜しみなく投資しています。建設コンサルタントの技術者は常に新しい技術や、情報を取り入れなければならないことを特に意識してもらおう事に注力しています。

在宅ワークへのチャレンジ

昨今はワークライフバランスや多様な働き方への対応等、政府が推し進める働き方改革も大きな話題となっています。当社では補償コンサルタント業の分野において、平成21年から「工損図面センター」という手書きの野帳図面をCAD化するサービスを同業他社に向けて行っています。これ自体も大きなチャレンジなのですが、この事業を支えているのは在宅ワークでCAD図面を書いてくれている人たちです。業務経験のある元女性職員など、自宅にしながら子育ての合間に仕事をしてもらっています。

創立50周年記念事業

平成28年6月21日に創立50周年を迎え、記念式典と旅行を実施しました。その他にも文字をいくつかのピースに分け、社員が各自で担当した石を削り、貼り合わせることで、「看板」という会社を象徴するものをみんな

で作りました。さらに業務でも使用しているUAVで50の人文字を屋上に描き社史に掲載しました。

今までもチャンスがある毎に社会貢献活動には参加してきましたが、創立50周年を機に毎年春と秋に開催される地域の清掃活動に継続的に全員参加することを決定するなど、社員の一体感が得られる記念事業となりました。

今後の事業展開

建設コンサルタントの仕事は、業務を通じて社会貢献ができることを実感できる恵まれた業種であります。業務を通じて、地域社会と会社が共に発展していけるよう、しっかりと体制を作り、そしてチャレンジし、地域や発注者から信頼を得て、より良いサービスを提供できるよう日々研鑽していきたいと考えています。

(文：取締役 小馬弘至)